

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 心不全患者に対する在宅療養指導料の算定状況に関する実態調査

[研究責任者] 看護局 川村智史

看護局 細田紗也香

医局 田中寿和

[研究の背景]

高齢化が進む我が国において、今後心不全患者が益々増加することが懸念されています。心不全患者さんの在宅での適切な疾患管理の重要性が増加している背景を踏まえて、2024 年度の診療報酬改定にて在宅療養指導料を算定できる疾患に心不全が加わりました。この加算は、心不全で過去 1 年の間に 1 回以上入院したことがある人が、退院してから 1 ヶ月以内の期間に、医師の指示で看護師や保健師などから自宅で療養のアドバイスを受けた場合に算定できる診療報酬です。岡崎市民病院でも心不全患者さんを対象としたこの加算の算定を開始しましたが、2025 年 3 月時点での算定実績は 37 件（同期間での該当患者 171 件：算定割合 21.6%）と必ずしも高くありませんでした。これには、心不全患者さんの特性に応じた実施体制の調整が必要であると考え、診療記録を用いてこの加算の算定対象となっている患者さんの特徴について調査する事にしました。また、算定が出来た患者さんと算定が出来なかった患者さんの特徴の違いについて検討し、当該加算における指導の内容や指導後の患者の状態についても調査する事にしました。これらが明らかとなれば、岡崎市民病院で算定対象となっている心不全患者さんの特性に応じた在宅療養指導が可能となると考えます。また、加算割合の向上、さらには心不全患者の在宅療養指導の質の向上に寄与すると考えます。

[研究の目的]

診療情報を用いて岡崎市民病院における心不全患者を対象とした在宅療養指導料の算定に関する実態を調査します。

[研究の方法]

- 対象となる患者さん：西暦 2024 年 4 月 1 日から西暦 2025 年 5 月 31 日までに岡崎市民病院で治療を受けた方のなかで、退院後 1 ヶ月以内の慢性心不全患者さんで、

過去 1 年以内に心不全による入院が 1 回以上ある方

●研究期間：審査終了後から西暦 2028 年 3 月 31 日

●利用するカルテ情報

研究対象者について、下記の臨床情報を診療録より取得する。

① 患者背景情報：年齢、性別、身長、体重、入院病名、各種心疾患の有無、現病歴、既往歴、合併症、服薬状況、血圧、心拍数、入院回数および期間、診療科、退院後の再入院の有無および回数、家族構成、介護度

② 心不全に関する評価指標：左室駆出率(LVEF)、血液検査(BNP、Cr、Na、K、Hb、Alb、HbA1c、INR)、心電図、CT 所見

③ ラウンド介入に関する情報：介入内容

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

●研究代表者 看護局 川村智史

●その他の共同研究機関 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

研究責任者 先端医療開発推進センター 臨床研究支援主任 田中誠也

また、これらの情報については、利用・提供前に被験者保護の観点から、倫理審査承認後 1 か月以上経過後から、利用・提供予定です。

[研究実施について同意しないこと及び同意を撤回することの自由について]

ご自身の情報が、本研究に利用されることにご同意いただけない場合には、研究に使用する情報からあなたにかかる情報を削除いたしますので、お問い合わせ先にご連絡いただけますようお願いいたします。研究期間の途中であっても構いません。また、情報の削除依頼をしたことにより、不利益を被ることはございません。ただし、ご連絡をいただいた時点で、研究結果が学会や論文等で既に公開されている場合などには解析結果を削除できないことがあります。

[研究についての情報公開]

この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文章でお渡しすることができます。希望される方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡下さい。なお、この研究に参加しているほかの方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提供する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除し、研究用の番号をつけます。また、研究用の番号とあなたを特定可能な情報を結びつける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究に携わらない第三者が適切に管理し、院外には持ち出しません。なお、岡崎市民病院と国立長寿医療研究センターの間でのデータの授受は、パスワードロックをかけセキュリティ対策を行った状態でメールまたはクラウドサービスを用いて行います。

情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である国立長寿医療研究センター研究責任

者田中誠也が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

看護局 川村智史

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913